

令和5年 1月16日発行

NO. 101 ①

経審博士 ニュース

(株) 経審研究所

Tel 048-212-1780

k-hakase@keishin-labo.com

■「経審博士ニュース」は経審博士シリーズの購入、ニュースの希望された方へ無償で情報を提供しています

令和5年1月改正に対応 / 経審博士17シリーズの発売

■経営事項審査の主な改正内容(令和5年1月1日改正)

今回の改正は「**その他の審査項目(社会性等)W**」の改正です

- ① W1-9 ワーク・ライフ・バランス(WLB)に関する取組の審査基準及び評点(新設)
- ② W1-10 建設工事に従事する者の就職履歴を蓄積するために必要な措置の実施状況(新設)
- ③ W1-10の改正時期及び総合評定値算出係数の改正
- ④ W7 建設機械の保有状況の機種追加
- ⑤ W8 国又は国際標準化機構が定めた規格による認証又は登録の有無の改正

改正前の「労働福祉の状況(W1)」が、「建設工事の担い手の育成及び確保に関する取組の状況(W1)」とタイトルが変更しました。

同時に、「若齢技術者及び技能者の育成及び確保の状況(W9)」と「知識及び技術又は技能の向上に関する知り組の状況(W10)」が、W1の7項目と8項目に移行され、「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」に関する取組の審査基準及び評点(W1-9)が9項目、「建設工事に従事する者の就職履歴を蓄積するために必要な措置の実施状況(W1-10)」が10項目に新設しました。

■経審博士17シリーズの発売に関して

1月16日より、令和5年1月改正に対応した経審博士17シリーズを発売します。

当経審博士ニュースかホームページの「経審博士」の欄に専用申込書がありますのでFAXにて申し込みください。HPは「経審研究所」で検索ください。

■「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」に関する取組の審査基準及び評点(W1-9)

「女性活躍推進法」、「次世代法」、「若者雇用促進法」に基づく認定により評価します。

認定の区分		配点
女性活躍推進法に基づく認定	プラチナえるぼし	5点
	えるぼし(第3段階)	4点
	えるぼし(第2段階)	3点
	えるぼし(第1段階)	2点
次世代法に基づく認定	プラチナくるみん	5点
	くるみん	3点
	トライくるみん	2点
若者雇用促進法に基づく認定	ユースエルス	4点

上記の取得している認定のうち最も配点の高いものを評価とします。(最大5点)

■建設工事に従事する者の就職履歴を蓄積するために必要な措置の実施状況(W1-10)

建設キャリアアップシステム(CCUS)は、技能者ひとり一人の就業実績や資格を登録し、技能の公正な評価、工事の品質向上、現場作業の効率化などにつなげるシステムです。

- ① 審査対象工事
(日本国内以外の工事、建設業法背施行令で定める軽微な工事、災害応急工事を除いた審査基準日以前1年以内に発注者から直接請け負った建設工事)
- ② 該当措置
 - ・CCUS上での現場・契約情報の登録
 - ・建設工事に従事する者が直接入力によらない方法でCCUS上に就業履歴を蓄積できる体制の政府日
 - ・経営事項審査申請時に様式第6号に掲げる契約書の提出

経審博士17 申込み (経審シミュレーションソフト)	経審博士17+Form 申込み (経審申請書作成ソフト付き)	申込先 FAX 048-234-9337 経審博士係	
<input type="checkbox"/> 新規 (55,000円) (全て税込)	<input type="checkbox"/> 新規 (75,600円)	ふりがな	
<input type="checkbox"/> バージョンアップ① (44,000円) 経審博士10・～・13をお待ちの方	<input type="checkbox"/> バージョンアップ⑨ (44,000円) 経審博士10・～・13+Formをお待ちの方	企業名	
<input type="checkbox"/> バージョンアップ② (33,000円) 経審博士14をお待ちの方	<input type="checkbox"/> バージョンアップ⑩ (33,000円) 経審博士14+Formをお待ちの方	担当者	部署
<input type="checkbox"/> バージョンアップ③ (22,000円) 経審博士15をお待ちの方	<input type="checkbox"/> バージョンアップ⑪ (22,000円) 経審博士15+Formをお待ちの方	住所	
<input type="checkbox"/> バージョンアップ④ (11,000円) 経審博士16をお待ちの方	<input type="checkbox"/> バージョンアップ⑫ (11,000円) 経審博士16+Formをお待ちの方	TEL	FAX
<input type="checkbox"/> CD-ROMによる提供(2,200円) CD-ROM希望はチェック	<input type="checkbox"/> バージョンアップ⑤～⑧(+22,000円) Formタイプに変更するとき	Mail	
<input type="checkbox"/> ライセンスの追加提供(2,200円) 3本目のライセンス希望はチェック	<input type="checkbox"/> 請書送付を希望 (<input type="checkbox"/> PDFファイルが良い)	<input type="checkbox"/> メールで経審博士ニュースを受け取る	
振込口座: 三菱UFJ銀行 西川口支店 普通預金、口座番号: 0333901 口座名: (株)経審研究所 [カ]ケイシンケンキユウシヨ (振込手数料はお客様にてご負担下さい) [お振込み予定 月 日]			

: 今後、経審博士ニュースが必要ないか方はチェックをしてFAXで返信ください。

令和5年 1月16日発行

NO. 101 ②

経審博士 ニュース

(株) 経審研究所

Tel 048-212-1780

k-hakase@keishin-labo.com

■ 「建設工事に従事する者の就職履歴を蓄積するために必要な措置の実施状況(W1-10)」の加点要件

加点要件	評点
審査対象工事のうち、 民間工事を含む全ての建設工事 で該当措置を実施した場合	15
審査対象工事のうち、 全ての公共工事 で該当措置を実施した場合	10

※ この項目は、**令和5年8月14日以降**を審査基準日とする申請で適用します。

■ W1-10の改正時期及び総合評定値算出係数の改正

この項目に関しては、審査基準日が令和5年8月14日以降である申請について、審査項目に追加します。

当項目の追加にあたり、P点に占めるW点のウェイトが大きく増加するために、総合評定値算出に係る係数を変更することとなりました。

現行のP点(総合点)は、

$$P=X1 \times 0.25 + X2 \times 0.15 + Y \times 0.20 + Z \times 0.25 + W \times 0.15$$

$$W=(W1 + \sim + W10) \times 10 \times 190 \div 200$$

期間	W点のP点に占めるウェイト
現行	$10 \times 190 \div 200 : 14.32\%$
令和5年1月1日以降	$10 \times 190 \div 200 : 14.59\%$
令和5年8月14日以降	$10 \times 175 \div 200 : 14.40\%$

■ W7 建設機械の保有状況の改正

○地域防災の観点から、災害時の復旧対応に使用され、また定期検査により保有(1年7月を超えるリース契約も保有と同様に加点)・稼働確認ができる代表的な建設機械の保有状況を加点評価しています。

○現在の加点対象に加え、実際の災害対応において活躍しているものの、経営事項審査上は加点対象となっていない建設機械が存在しており、災害対応力を適正に評価するために、加点対象建設機械を拡大されました。

	法的根拠	機種
現在の 加点対象	安衛法施行令	ショベル系掘削機
		ブルドーザー
		トラクターショベル
		モーターグレーダー
		移動式クレーン(つり上げ荷重3t以上)
ダンプ規制法	大型ダンプ(上砂の運搬が可能な最大積載量5以上)	

	法的根拠	機種
追加される 建設機械	道路運送車両法	ダンプ(土砂の運搬が可能な全てのダンプ) 「ダンプ」「ダンプフルトレーラ」「ダンプセミトレーラ」
		安衛法施行令

■ W8 国又は国際標準化機構が定めた規格による認証又は登録の有無の改正

○環境への配慮に関する取組として、国際標準化機構が定めた規格によるISO14001の登録状況を評価しているところ、脱炭素化に向けた取組が加速する中、環境問題への取組を適切に評価する観点から環境省が定める「エコアクション21」の承認取得状況を加点対象に追加することになりました。

○エコアクション21はISO14001に比べ、認定にあたっての審査基準が少なく、また認証手続も簡便であることから、ISO14001の5点より下位の3点とし、いずれの認証も取得している場合には、**これらの評点の合算は行わない**こととなりました。

取組	認証名	配点
品質管理	ISO9001	5点
環境配慮	ISO14001	5点
	エコアクション21	3点

○エコアクション21についても国際標準化機構が定めた規格による登録と同様に、認証範囲に建設業が含まれていない場合及び認証範囲が一部の支店等に限りていない場合には加点しない。